

産業委員会

市の産業経済部及び農業委員会の所管に属する事項に対応する委員会です。

◎森岡和雄 〇久永良一 北本周作 黒見節子
竹内邦彦 竹内靖人 津本憲一

産業委員会に付託された案件について、去る十二月十二日に委員会を開催し、慎重に審査をした結果は次のとおりである。

まず、議案第四十三号「平成二十三年度津山市一般会計補正予算（第二次）」のうち産業経済部の所管に関する事項及び議案第四十四号「平成二十三年度津山市食肉処理センター特別会計補正予算（第一次）」については、全員一致で原案のとおり可決すべきものと決定した。

次に、議案第五十四号「津山市農業研修施設条例の一部を改正する条例」と議案第五十五号「阿波山村開発センター条例の一部を改正する条例」については、いずれも施設に使用料を導入するもので、全員一致で原案のとおり可決すべきものと決定した。

次に、議案第五十六号「津山圏域雇用労働センター条例の一部を改正する条例」については、一般社団法人等に関する法律の改正に伴い、条例中の規定について所要の整備をするもので、全員一致で原案のとおり可決すべきものと決定した。

次に、議案第六十八号「字の区域の廃止等について」は、久米地域で行われた圃場整備の換地処分に伴うもので、全員一致で原案のとおり可決すべきものと決定した。

最後に、請願第六号については、全員一致で趣旨採択とした。

視察日程

平成二十三年十月三十一日(月)～
十一月二日(水)

場所と目的

山形県米沢市

●観光振興に対する取り組みについて

●工業振興及び企業誘致に対する取り組みについて

山形県山形市

●歴史資源を活かした中心市街地活性化について



米沢市は、NHK大河ドラマ「天地人」の誘致で有名となり、「上杉の城下町・米沢」として人気の観光地である。しかし、多くの観光客が津山市と同様に通過型の観光となっているため、滞在型、宿泊型の観光への移行が大きな課題として、観光戦略プロジェクトの策定を行い新たな観光資源の発掘やおもてなしの心の醸成に取り組んでいる。また、東北第四位の工業出荷額を誇る米沢市は、「有機EL」といった新たなビジネスチャンスを探り、企業誘致に結びつける取り組みを行っている。

山形市は、中心市街地活性化基本計画を策定し平成二十年から取り組んでいる。戦略の一つである歴史文化的な資源を活かした三つの新名所づくりを中心とした賑わいの創出事業では、街なか観光による交流人口が増加し、計画策定前と比較すると入込数が倍増するなど大きな効果が現れ中心市街地全体に波及している。

◎ 政治家に対し、寄付を出すように勧誘や要求することは禁じられています。